

- 第6回専門調査会において「検討の方向性（案）」を示した後、7月中を目途に「検討の方向性」を取りまとめる。
- 以降、「検討の方向性」を受け、各論点について検討の詳細化を図る。
- 特に、科学技術イノベーション投資・資金循環、人材育成（初中等・高等教育、リカレント教育、AI教育等）、競争的資金改革といった主要な論点については、体制を構築して集中的に検討を進める。
- また、基本計画の実行性を高め、期間中に計画を遂行しきるという観点から、基本計画策定以降での実施体制の強化について検討する。
- さらに、基本計画の進捗状況の把握やその結果の各施策への反映の仕方など、PDCAの在り方について、その評価体制を含めて検討する。その際、基本計画と統合イノベーション戦略との役割分担の見直しや、その他関連する国家戦略との連動の在り方についても検討する。
- 基本計画を国民との共創により策定するため、内閣府において関係機関の協力を得て全国キャラバンを展開する。

科学技術・イノベーション基本計画の策定に向けた主な検討項目（案）

1. 共通項目

テーマ	検討事項	スケジュール
科技イノベ投資・ 資金循環	<ul style="list-style-type: none"> 第6期で目指す社会像と実現に向けて取り組む社会変革ミッション 産学官金連携による科技イノベ投資の在り方（ESG投資促進、官民役割分担等） 経済・資金循環を起こす環境整備（投資予見性を高める方策その他） Society 5.0を実現に向けた体制構築の在り方 	夏立ち上げ 11月を目途に取りまとめ
人材育成	<ul style="list-style-type: none"> 文理融合人材育成（大学入試～中等教育～初等教育） 数理・データサイエンス・AI教育／STEAM教育 リカレント教育 人材流動性確保 人材育成に対する民間投資の在り方 	夏立ち上げ 11月を目途に取りまとめ
EBPM 指標・目標値	<ul style="list-style-type: none"> EBPMの徹底 基本計画の政策目的（上位目的）に対応した指標・目標値の設定 指標等を活用した基本計画と統合戦略との連動 	11月を目途に一定の結論
科学技術・イノベーションと社会 （ELSI）	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術が国民にリスペクトされるための方策 Society 5.0実現に向けた社会受容性の向上 コロナの影響を受けた新たな日常の模索（人文・社会科学の知見の活用） 	
ダイバーシティ	<ul style="list-style-type: none"> 女性、高齢者等（留学生、障害者等あらゆる人材の活用）の潜在的な才能と情熱を解放する社会の在り方 SIP/MSのジェンダード・イノベーションへの取組強化 	
第6期基本計画広報	<ul style="list-style-type: none"> Society 5.0実現に向けた全国民との共創による基本計画の策定 	夏～冬

2. 研究力

テーマ	検討事項	スケジュール
研究開発DX・戦略的研究データ・マネジメント	<ul style="list-style-type: none"> データの囲い込みや知識のオープン化が同時並行に進む中での戦略的な研究データ・マネジメントの導入 ネットワーク、計算資源等と連動した新たな研究スタイルとしての研究開発DXの具体像の確立 理念と具体的なインセンティブ、成功事例の創出 	11月を目途に一定の結論
大学改革	<ul style="list-style-type: none"> 国大法人の一律的横並び脱却 大学経営力強化と規制緩和 	
若手研究者	<ul style="list-style-type: none"> PhDが産業界でもアカデミアでも活躍できることが当然の社会の実現 若手研究者のポストの確保、博士後期課程学生の処遇の向上 	
競争的資金	<ul style="list-style-type: none"> 競争的研究費の最適化の姿・将来のあるべき姿の提示 	夏頃立ち上げ
戦略的分野 (方法論)	<ul style="list-style-type: none"> エビデンスに基づく分析手法の確立と体制の整備 (戦略推進分野の検討の基礎資料として) 	11月を目途に一定の結論

3. イノベーションカ

テーマ	検討事項	スケジュール
新たな社会的価値創出のための戦略的分野・事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会変革を目指して戦略的に推進する分野（SIP/MS他） ・ スマートシティ/スーパーシティ、安全・安心、デジタル化、AI・量子・バイオ・環境エネルギー・食料・農林水産業・宇宙他 	11月を目途に一定の結論
デジタル化/データ基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル化に関する司令塔機能 ・ 官民データ連携 ・ 行政デジタル化 ・ 特に内閣府のSociety 5.0化徹底 	
政府事業のイノベ化	<ul style="list-style-type: none"> ・ 政府事業のイノベ化の徹底による成果普及促進、新市場創出 ・ 柔軟な制度整備 	
知財・標準	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本計画と連動した知財・標準戦略 ・ エコシステムや社会システムのデザイン 	
国際戦略（研究インテグリティ、SDGs/ESG含む）	<ul style="list-style-type: none"> ・ SDGs/ESGを軸とした国際貢献と投資の呼び込み ・ ODAとインフラ輸出、外国でのエコシステム構築 ・ 標準化、ルール作りの推進 ・ 研究の健全性・公正性（研究インテグリティ）の自律的な確保 	
オープンイノベーション	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産学連携等OI促進 	
スタートアップ	<ul style="list-style-type: none"> ・ スタートアップパッケージの実施 ・ エコシステム拠点の形成 	

科学技術・イノベーション基本計画の策定に向けたスケジュール

2019年

4月

2020年

3月

7月

10~12月

12~1月

2021年

1~2月

2~3月

2021年度からの基本計画

諮問

第5期
レビューまとめ

検討の
方向性

素案

パブリック
コメント

答申

閣議決定

関連のCSTI本会議（想定）

諮問

中間報告

答申

統合イノベーション戦略推進会議

8/6

10/29

12/20

3/26

6/5

7/1

基本計画専門調査会

8月以降

全国説明会・意見交換会
(10か所程度)